

1月23日(月)

もう暗闇にはいない

聖書朗読 マルコ 8:22~26

そして彼の両目につばきをつけ、両手を彼に当てて、「何か見えるか」と聞かれた。
マルコ 8:23

完全な真っ暗闇におかれるというのは恐ろしいことです。手助けなしに踏み出す1歩が危険だし、曲がった途端に致命的な怪我を負ってしまうかもしれません。

幸いなことに、マルコの福音書8章に出てくる目の見えない人には、彼を助けてくださるかもしれないお方、ナザレのイエス様のところへ連れて行ってくれる友だちがいました。そして、イエス様は実際に彼を救われました。イエス様の癒しは、あっという間になされたものではありませんでした。目の見えない人の目を開けるみわざは、2つの段階を踏んでいました。いわば進行形の奇跡でした。

同様の進行形の奇跡がペテロと他の弟子たちにもなされたことが、マルコ8章の次の話で語られています。ペテロは、イエス様が本当に救い主キリストであることを理解していました。ただ、イエス様が多くの苦しみを受ける神のしもべであり、まもなく世の罪のために死ぬことになっている人の子であるということは、ペテロにはまだ分かっていませんでした。イエス様の復活後、他の弟子たちとペテロが、ガリラヤへ行くように、『そこでイエス様にお会いできます』（マルコ16:7）と伝えられた時に初めて分かったのです。

私たちの霊的な見識も段階的に得られることがよくあります。実体験や、御言葉の精読や、信仰の仲間との洞察の分かち合いなどによって得られたりします。礼拝の中で与えられることもあります。ともかく、忍耐強く続けていれば、何より信じていれば、必ず得られます。

讃美歌 243

祈り お父様、あるがままの真のあなたを見ることができるよう助けてください。あなたに完全に信頼し、生涯、御子イエス様とともに歩む時、あなたをご自身を明かしてくださることが分かりますように。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

ノース・カロライナ州 ダーラム
ポール L・ワトソン

今日の花

2023年1月23日~1月29日

翻訳 岡元 裕子

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

1月24日(火)

モノポリー

聖書朗読 マルコ 10:23~34

だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。
マタイ 6:33

モノポリーというゲームが普及してずいぶん経ちます。土地や鉄道を買収して最も財産を獲得した者が勝つというゲームです。負けた者は破産したり、破産寸前に追い込まれたりします。

富に支配されている人たちがいます。彼らは自分の財産をどう使うか、どうやって増やすか、どのように守るか、どうしたら役立てられるかに躍起になっています。実際、彼らが富を支配しているのではなく、富が彼らを支配しているのです。中には、富を崇拜している人がいるかもしれません。そうになると、富が彼らを所有しているのです。

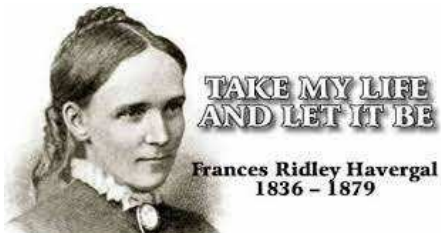
イエス様は弟子たちに、財産を手放したくなかった金持ちの若い指導者に関する、あるたとえ話をされました。イエス様は、富により頼む者が救われるのは、らくだを針の穴に通そうとするのと同様、不可能だとおっしゃいました。

主よ 献げます 私の愛を
知恵も力も 宝もすべて
私のうちに あなたが住んで
みむねのままに 用いてください —フランシス R. ハヴァーガル

私たちはお金や名声や権力や地位に独占されそうになります。でも、それらは私たちが最も必要としているもの、魂の救いを与えることはできません。

讃美歌 神の国と神の義を
祈り 愛するお父様、この世の物質的なことばかりではなく、あなたとともに生きる永遠の命のことをもっと考えられるように助けてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

カリフォルニア州 サン・ディエゴ
キャサ・ウィンザー



フランシス・リドリー・ハヴァーガル
イギリスの詩人・讃美歌作者

1月25日(水)

十字架の意味

聖書朗読 マルコ 15:29~41

人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。
マルコ 10:45

十字架上のイエス様を描写するマルコは、釘で開けられた穴や、イエス様が経験された痛みや、呼吸する度に感じられた辛さや、頭の周りを飛び交う虫などのことには一切触れていません。十字架刑の身体的苦痛について考えることは、他の人たちに任せました。

そのかわりにマルコは、十字架の周りにいた人々の態度について語っています。頭を振りながらイエス様をののしる人たちがいました。代わる代わるイエス様を嘲る人たちがいました。一緒に十字架につけられていた者たちもイエス様をののしった、とマルコは言及しています。

十字架の苦痛については何もおっしゃらなかったイエス様ですが、暴言を耐え忍んで、「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか」と叫ばれます。

マルコの福音書で、マルコはイエス様をしもべとして描こうとしました。生涯を通して人に仕えられたイエス様を示しました。その究極の献身のみわがが十字架でした。マルコは、イエス様が仕えるために、ののしりを耐え忍ばれたことを示したのです。

私たちは十字架につけられることはないでしょうが、信仰を保とうとするならば誰でも、信仰ゆえにののしられたり嘲られたりするでしょう。私たちは耐え忍びます、イエス様が耐え忍ばれたように。イエス様のようにになりたいと思うからです。私たちもお仕えます。

聖歌 521
祈り 神様、イエス様にならう者としてください。信仰を守る時、たとえ拒絶や侮辱にあっても、他の人たちに仕えることができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

オクラホマ州 エドモンド
ハロルド・シャンク

1月26日(木)

誰の力？

聖書朗読 ルカ 4:1~10

御名を知る者はあなたに拠り頼みます。主よ あなたはあなたを求める者をあなた
お見捨てになりませんでした。
詩篇 9:10

居間の壁紙を剥がすことにして、その作業に役立つ製品を購入しました。使用法をざっと読んで、壁にその製品を塗布し、数分待ってから剥がし始めました。3時間経って、へとへとになりましたが、ほんのちょっとの壁紙しか剥がせずがっかりしました。使用法を改めて読み直してみても、酵素が働いて壁紙を浮かせるには、まる30分かかると知りました。私のやり方と力で壁紙なんて剥がせると思っていましたが、間違っていました。そんな力は私にはなかったのです。

ユダヤの最高法院(サンヘドリン)に属する者たちは、自分たちには権威があると思っていました。国内の宗教的事案に関する権限を有すると考えていました。しかし、生まれつき足の不自由な人が歩いたり飛び跳ねたりしながら神を賛美している事実は、彼らが持っていない力を明らかにしました。彼らは苛立ち、ペテロとヨハネを捕らえて、「おまえたちは何の権威によって、また、だれの名によってあのようなことをしたのか」と尋問しました。ペテロは、「ナザレ人イエス・キリストの名によって」と大胆に答えました。あなたは誰の力を信じますか。

私たちが自分の完全な弱さと神への依存を認識した瞬間、
まさに神の御霊がその力を発揮するのです。

—オズワルド・チェンバーズ

讃美歌 9

祈り お父様、自分自身の力に頼るのは簡単です。今日、あなたの御力に拠り
頼ませてください。イエス様のお名前によって。アーメン。



オズワルド・チェンバーズ
(1874 - 1917)
スコットランドの牧師・教師

オクラホマ州 エドモンド
サリー J・シャンク

1月27日(金)

愛の網を投げる

聖書朗読 ルカ 5:1~11

「わたしについて来なさい。あなたがたを、人間をとる漁師にしてあげよう。」
マタイ 4:19

ルカの福音書5章で、イエス様はシモン・ペテロの小舟を説教壇としてお使いになりました。弟子たちは舟を岸から少し漕ぎ出して、イエス様は舟から群衆を教え始められました。それから、シモンを見つめて、こんなようなことをおっしゃいました。「シモン、あなたの舟を講壇にさせてもらってありがとう。元の舟に戻すから、深みに漕ぎ出して、網を下ろしてみなさい。」シモンはイエス様の教えを聴いていました。いまだかつてイエス・キリストのように教えられた人はいませんでした。イエス様の話を聴くために喜んで網を洗うのを中断しました。でも、彼は一晩中の不漁で疲れ果てていました。そろそろ家路につきたいところでしたが、こう答えました。「先生。私たちは夜通し働きましたが、何一つ捕れませんでした。でも、おことばですので、網を下ろしてみましよう。」「だから言ったでしょう。」という言葉飲み込んで、彼は舟を漕ぎ出し、網を投げ、網が破れそうになるほどおびただしい数の魚を捕ったのです。そして彼は、湖と魚を造られたお方が彼の舟に乗っていることに気がきました。

キリストは、舟いっぱい魚だけではなく、4人の使徒をも捕らえられました。彼らはキリストの御力によって、人間を捕る漁師になり、世界を変えるのです。キリストが深みに漕ぎ出すように言われたら、おことばに従いましょう。いつでも素晴らしいことが待っていますよ。

聖歌 444

祈り 主よ、私たちは使徒ではありませんが、あなたに従うようにと召された弟子として、もっと深みに漕ぎ出すようにという、あなたのおことばを守ることができるように助けてください。あなたの驚くべき恵みにとらえられ、御霊の力をいただいて、あなたの愛という素晴らしい網を投げることができるよう。イエスさまのお名前によって。アーメン。

テキサス州 ミュールシュー
カーティス K・シェルバーン

1月28日(土)

罪人にどのように接するか

聖書朗読 ルカ 7:36~50

そして女に、「あなたの罪は赦されています」と言われた。

ルカ 7:48

金貸しから金を借りている二人のたとえ話で、イエス様は私たちはみな罪人であるとおっしゃっています。イエス様はそれでもすべての人に優しく丁寧に接しられました。では、罪を悔い改めてイエス様のもとに来て、バプテスマによってイエス様とともに葬られた私たちは、他の人たちにどのように接しているのでしょうか。困窮している人たちに物質的なシェルター（避難所）や食べ物を提供している信者がたくさんいると聞いています。また、貧困者の多い都心部で職業訓練や青年研修等に携わっている人たちもいます。自分たちの人生がキリストによって救われたと知っている多くの人たちが、福音を聞いたことがない人々に良き知らせを伝えようと一生懸命に働いています。その一方で、食物や衣服や医療扶助を提供しようともしています。

多くの教会が回復プログラムを実施しています。毎週、集会を開き、薬物・アルコール依存者や、身近な人を亡くした人たち、その他いろいろな問題を抱えている人たちが、食事や聖書研究、分かち合いなどのために集まっています。このようなプログラムによって、たくさんの人たちが孤独な生活や罪の奴隷から救われています。

これらのあらゆる機会のために祈りましょう。自分たちが罪人だと知っていれば、同じように苦しんでいる誰かを、もっと気軽にコーヒーや集会に誘って、神様の力強い恵みについて話せるでしょう。イエス様は、他の人々の霊的必要性に注意するようにと、また、彼らを助けようとする時に、自分たち自身の弱さも忘れないようにとおっしゃることでしょ。

讃美歌 333

祈り お父様、罪人の私を助けてください。そして、他の罪人を、殊（こと）に非常に困窮している人々を助ける方法をお示しく下さい。イエス様を知ることができてありがとうございます。他の人々にイエス様のことをお伝えできますように。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

オクラホマ州 オクラホマ・シティ
スタッフォード・ノース

1月29日(日)

すべてを見せて下さったお方

聖書朗読 ヨハネ 1:14~18

ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。

ヨハネ 1:14

ヨハネの福音書の初めの13節には、広大、無限、深遠なる“ことば”、神とともにおられ、すべてのものを造られた方について書かれています。そして14節には、聖書全体で最も驚くべきことが書かれています。すなわち、この神であることば、神のひとり子が、私たちと同じような人となって、しばらくの間、私たちの間に住まわれたとあります。14節にある“住まわれた”というギリシャ語の動詞は、直訳すると“テントに泊まる”とか“幕屋に住む”という意味です。言い換えると、神のひとり子はしばらくの間、私たちと仮住まいをされたのです。その仮住まいの間に御子は、ただひとりの真の神様である御父がどういうお方であるかを、私たちに教え示してくださいました。後に弟子たちにおっしゃったように、「私を見た人は、父を見たのです」（ヨハネ14:9）

神の愛と、神の子らである私たちに対する想いを表すのに、これ以上、大いなるみわざがなされたことはありません。神様のご性質が、これほど完全に明らかにされたことはありません。神の御子が人となって、私たちと住まれ、私たちに必要だったもの、今も必要なものを、何にもまして、恵みとまことを分かち合ってくださいました。神をほめたたえよ。

讃美歌 121

祈り 宇宙の造り主であられる、父なる神様、あなたは、あなたの被造物である私たちにご自身を隠さないで、御子キリストを通してご自身を示してくださいました。御子を通して、あなたの恵みをいただきました。御子によって、真理を学びました。あなたをほめたたえ、あがめます。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

ノース・カロライナ州 ダーラム
ポール L・ワトソン

